

## 令和5年度年度 西条小学校第2回学校運営協議会

- 1 日 時 令和5年10月25日(水)  
正午～午後2時35分
- 2 場 所 鴨川市立西条小学校 校長室
- 3 参加委員 会長 庄司 利男、副会長 濱田 由紀子、小原 好一、刈込 高志  
高梨 美佐子、濱崎 順治、塗谷 和男(7名)
- 4 報告事項
  - (1) 学校評価アンケートについて
    - ・児童及び保護者、教職員
  - (2) 2学期の教育活動について
    - ①主な行事の取り組みについて ②学習指導について ③生徒指導について
    - ④PTA行事における取組について ⑤スポーツ団体長会議について
  - (3) 今後に向けて
    - ①学習指導における基礎・基本の定着及び児童の思考力・判断力・表現力の育成及び主体的で対話的で深い学びの錬成
    - ②体力向上への取り組み ③生徒指導への取り組み ④安全への指導
    - ⑤次年度へ向けた取り組み：各推進プロジェクトの機能を生かした取り組み
  - (4) 授業参観
    - ・1年(生活) ・2年(国語) ・3年(学活) ・4年(図工)
    - ・5年(学活) ・6年(総合)
- 5 協議事項
  - (1) 学校安全について
    - ①校舎内への不審者の侵入について  
本校は、学校の構造上、不審者と思われる人物が侵入してきた場合、防ぐことが難しい。特に、2年生の教室は外部から人が入りやすい構造になっているので、最初に被害を受ける可能性が高い。対策として、監視カメラを設置する、外から侵入できるところの窓は、鍵をするなどの対策が考えられるが、窓を閉め切るとは換気の面で難しい点や監視カメラを設置しても犯人とすぐに認識できるかなど課題がある。駐在所の警察官に定期的な巡回を依頼するなど、常に防犯について意識が高いことを示していくことが必要である。
    - ②雨漏りの対策について  
昨年度からの課題として、雨漏りの修繕の依頼を行っているが現在も状況が改善されていない。(雨漏りをした場所が濡れて滑りやすく危険である。バケツ等を設置するなどの対策をしているが、「雨漏り」をしている場所が廊下であることから、子供たちが行き来するため躓いてケガをする可能性がある。また、「雨漏り」をしている場所が、カビていることから健康面でも心配である。)
    - ③コンクリートの爆裂について  
爆裂についても昨年度から修繕を依頼しているが、現在まで修繕等が行われていない。(ベランダや昇降口・職員玄関等に、爆裂している箇所が多数見られる。膨張した鉄筋がコンクリートを押し出しコンクリート片が落下するなどして、児童にあたる危険がある。)

#### ④学校生活アンケートについて

「テレビやゲームの時間を決めて生活している」の質問事項で、子供と親の回答から「ゲームやスマートフォンをする時間を決めて使っている」の回答が約80%と低い結果となっていることから、寝る時間や起きる時間が遅くなっていることがわかった。ゲームや携帯電話を使う際のルール作りを各家庭にも協力を依頼する必要がある。学校では、講師を招聘して「情報モラル」の研修会を開くなどして注意喚起を行っている。

#### ⑤校舎内の死角確認について

音楽室奥の準備室の位置確認をしていただく。校内での職員等による児童へのわいせつセクハラを未然防止する観点から、校舎の死角をできるだけ作らないように授業中以外は入口の扉を開放しておくことを原則としている。

### (2) 交通安全について

10月20日(金)の午後3時45分頃、JA安房鴨川支店付近の交差点で、鴨川駅方面から右折してくる軽自動車、下校途中の児童が横断中する横断歩道にノーブレーキで侵入してきた。あとわずかですぐに事故に至る状況であったことから、学校としては、この件について鴨川警察署に通報した。子供たちには、横断歩道の信号が青であっても車が侵入してくることがあることを認識させ、全校に校内放送を通じて安全主任により注意喚起をした。

警察署の対応として、西条駐在所の警察官が下校時刻にパトロールをして、警戒にあたるなどの回答をいただいている。

### (3) 運営委員より

○校舎内の防犯については学校でできることを進めてほしい。学校の周辺をフェンスで囲い、簡単に外部からの侵入を防ぐことが一番の解決方法だと思われるが、市の予算的に鑑みて難しいことが予想される。また、昨年度から市に依頼している雨漏りや爆裂によるコンクリート片落下防止に関する内容については、引き続き学校運営協議会からも市に依頼していく。

○交通安全については、PTAや安全協会に依頼し、児童の安全を確保していきたい。また、JA・SS協の新たな道路や高瀬物産協の道路の開通に伴い、車の往来や交通量が変化することが考えられる。交通ルールに関する指導や危険個所の確認など、学校でも指導を徹底してもらいたい。

○給食はおいしい。ご飯の量が多いと感じるが子供たちは食べていた。